

社会資本総合整備計画
長野駅東口周辺の住みたくなるまちへの再生

事後評価書

令和 4年1月

長野県長野市

社会資本総合整備計画

事後評価書

計画の名称	長野駅東口周辺の住みたくなるまちへの再生		
計画の期間	平成27年度～平成30年度(4年間)	交付対象	長野県長野市
計画の目標			

長野駅の東口周辺に位置する当地区は、立地する条件の良さから、経済成長と共に無秩序な市街化が急速に進んだ地域であり、駅前広場や道路・公園等の公共施設整備の遅れ、密集木造住宅の存在など、生活環境の低下や防災上において支障を来している。
 このため、土地区画整理事業により、都市型利便性を生かした居住環境の整備を行うとともに、都市防災対策の向上を図り、更には公園の整備により地域のコミュニティ形成を誘導する潤いあるまちづくりを促進し、住みたくなるまちへの再生を目指す。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・長野駅周辺第二土地区画整理区域内の人口を2,694人（H26）から2,700人（H30）に維持。
- ・長野駅周辺第二土地区画整理区域内の整備した街区公園の面積率を0.00%（H26）から1.49%（H30）に増加。

定量的指標の定義及び算定式

① 土地区画整理区域内居住者人口の維持 住民基本台帳に登録されている人口	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	
	2,694人	2,700人	2,700人	
② 地域のコミュニティ形成を誘導する土地区画整理区域内の街区公園の整備面積率の増加 区域内における整備した街区公園面積率＝街区公園整備面積／施行区域面積	0.00%	1.16%	1.49%	
③				

全体事業費	合計 (A+B+C)	897.0百万円	A	897.0百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%
-------	---------------	----------	---	----------	---	------	---	------	---------------------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	令和4年1月
長野市都市整備部市街地整備局において事後評価を実施	公表の方法
	長野市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
A-1	市街地	一般	長野市	直接	長野市			長野駅周辺第二地区	区画整理 58.2ha	長野市						897.0	
小計(基幹事業)											897.0						
合計											897.0						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
										合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		

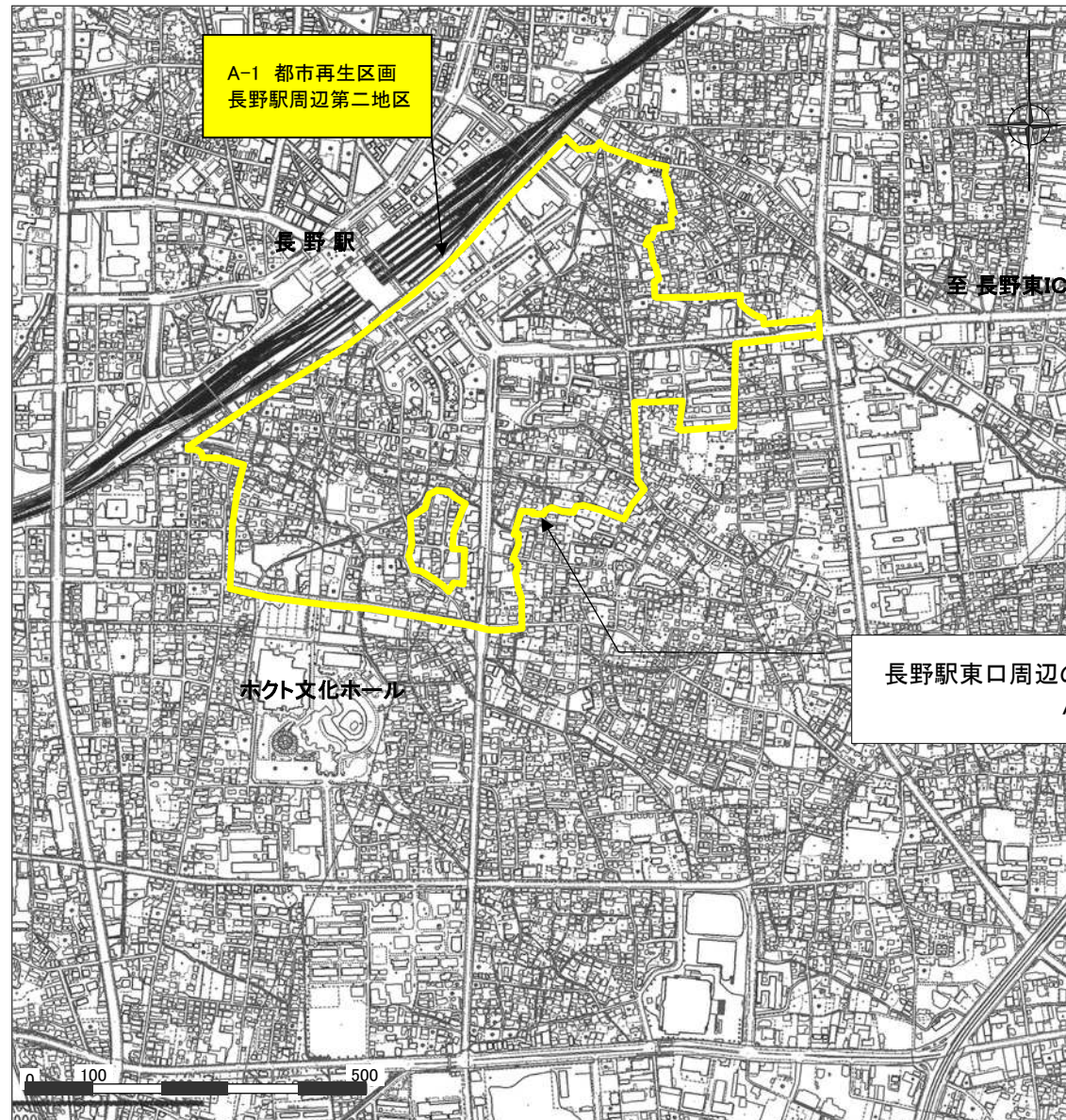
※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。




2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none">・土地区画整理事業による公共施設整備がすべて完了し、狭隘道路や密集住宅が解消され、安全性・利便性が向上したことで良好な居住環境を整備することができた。・幹線道路と生活道路のそれぞれの機能が発揮され、地域の交通安全や土地利用の増進に寄与している。・整備した公園は、住民の憩いの場や地域のコミュニティの拠点になっている。また、すべての公園に耐震性貯水槽を設置したことで、防災機能の強化も図られている。														
II 定量的指標の達成状況	指標①（住民基本台帳に登録されている土地区画整理区域内居住者人口の維持）	最終目標値	2,700人	目標値と実績値に差が出た要因	良好な居住環境の整備により、戸建て住宅やマンション・アパートなどが建設されており、居住者人口は目標値を超え、今後増加が見込まれる。 (事業実施期間内(H27～H30)の本市全体の人口が1.0%の減に対し、当地区は3.8%の増となっている)											
		最終実績値	2,797人(H30)													
	指標②（土地区画整理区域内における街区公園の整備面積率の増加）	最終目標値	1.49%	目標値と実績値に差が出た要因		すべての街区公園の整備が完了し、目標値に達している。										
		最終実績値	1.49%(R1)													
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因												
		最終実績値														
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none">・医療・福祉・教育・金融・文化施設が徒歩圏内にバランスよく配置され、立地適正化計画で求められるコンパクトな街の形成に繋がっている。・公園管理を行うため地元住民により愛護会が組織され、住民主体の活動が定期的に行われるなど、住民協働の維持管理と地域コミュニティの形成が図られている。														
3. 特記事項（今後の方針等）																
○事業の早期完了 約1,600人の権利者を対象に換地計画の説明を行い、換地処分や区画整理登記などの手続き及び業務を円滑に進め、清算金の徴収・交付を含めたすべての事業を早期に完了させる。 (令和4年度：換地処分、令和5年度：事業完了)																

(参考様式3)

計画の名称	長野駅東口周辺の住みたくなるまちへの再生		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成30年度 (4年間)	交付対象	長野県長野市



凡例	
	基幹事業
	関連社会資本整備事業
	効果促進事業